

若者が生き生きと働ける上越

あなたの切なる願いを県政に



# いとう誠

伊藤 藤  
まこと

1974年8月15日生まれ。36歳。

阿賀野市（旧水原町）出身。

新潟大学卒業後、青年運動に身を投じ、雇用の確保などに全力をあげる。

5年前に上越に移住。

現在、日本共産党上越地区委員長。

趣味は読書、マンガ、山歩き。

日本共産党

上越民報

2011年1・2月号【発行】日本共産党上越市委員会／上越市五智1-21-12

日本共産党の見解を紹介します。【連絡先】電話543-1890 Fax543-1875

骨を埋める覚悟で上越市にやってきて5年。ここが第二の故郷になりました。

「仕事を失い、住む所も食べるものもない」とかけこんできた青年に何度も出会いました。「農業を続けても、食っていけない」と嘆く農家の方もたくさんおられます。

明日も描けない世の中はゴメンです。若者も高齢者も、笑顔でくらせるまちをつくりたい。

不器用だけどまじめにがんばります。  
いとう 誠



## みなさんと力をあわせてがんばります

### ●青年の雇用と生活を応援

不足している分野での公的雇用を増やし、安心して働ける場を

### ◆子どもの医療費を中学校卒業まで無料に

群馬県はすでに中学3年まで医療費無料。子育てを応援します

### ●住宅リフォーム事業で仕事おこし

リフォーム助成を県でも実現し、中小業者の仕事を支援します

### ◆特養ホームをふやし、介護の充実を

待機者ゼロへ。お年寄りが安心して過ごせる介護に



### ●新潟のコメを守る、「TPP」反対を全国へ

コメどころ新潟、上越から、農業、地域産業を破壊するTPP反対の声を広げます

### ◆信越線、北陸線、ほくほく線を守ります

日本共産党